

「平和の象徴である十字架」

～「赦し」のメッセージ～

「というのは、キリストこそ私たちを和解させてくださるお方であって、ユダヤ人と異邦人との間にあった敵対という壁を打ち壊し、ご自分の死によって、律法に起因している憎しみと敵意を取り除かれたのである。これは、ユダヤ人もそうでない者も一つにしてしまい、そうして平和を作り出すためであり、十字架に掛るといふ、命懸けの業で、この両者を一つの体である教会とし、そうして神と和解させ、両者の間にあった憎しみと敵意を十字架によって滅ぼしてしまうためである。このようにしてから、キリストは、その教会を通して、ユダヤ人にもそれ以外の人たちにも、平和の福音を宣べ伝えられた。こうして、私たちはこのキリストと聖霊の助けによって、両者共に父である神のみもとに近づくことができるのである。」
エペソ人への手紙2章14-18節 現代訳

ただ今、日韓関係が最悪になっています。どちらも譲れないというような状況なのでしょう。政治的立場ということは本当に厄介なことだと考えさせられます。だからこそ、私たち一般人の草の根的な関係はとても重要なのだらうと思います。

パウロの時代も、ユダヤ人と異邦人という立場の違いによって、クリスチャンであっても、中々うちとけられない状況があったようです。そこで、パウロはその間に立ち、十字架こそが、そのすべての人間関係を一にする力があるのだ！と訴えました。

私たちクリスチャンの立場ということとは、教会の中での関係だけにとどまらず、この世のすべての人間関係の中で、潤滑油としての役割を担う立場であると思っています。

十字架のメッセージは「赦し」です。すべての人、すべての状況を赦し受け入れることができる力あるものです。私たちがこの世を裁くのではなく、神がこの世を裁かれるのです。ですから、私たちはただひたすら十字架の赦しのメッセージをお届けしていくのです。

「ラインホルド・ニーバーの祈り」

神よ、変えることのできないものを静穏に受け入れる力を与えてください。

変えるべきものを変える勇気を、そして、変えられないものと

変えるべきものを区別する賢さを与えてください。

一日一日を生き、この時を常に喜びをもって受け入れ、

困難は平和への道として受け入れさせてください。

これまでの私の考え方を捨て、イエス・キリストがされたように、

この罪深い世界をそのままに受け入れさせてください。

あなたのご計画にこの身をゆだねれば、あなたがすべてを正しくされることを信じています。

そして、この人生が小さくとも幸福なものとなり、

天国のあなたのもとで永遠の幸福を得ると知っています。